

# 巡視船れぶん配属替

任務に従事したほか、配属直前まで、尖閣諸島の領海警備にあたりました。出港式では、及川誠部長が「悪天候下での利尻島からの救急輸送、7日間に及ぶ火災船の消火曳航作業など数々の重要

稚内海上保安部は平成28年9月21日室蘭海上保安部へ配属替となる。巡視船れぶん(船長 秋山 寛治)の出港式を行いました。巡視船れぶんは平成26年1月30日に稚内保安部に就任後、わずか2年8ヶ月の航海は約9万6千7百キロメートル地球約2.4周に達し、数々の

任務を果たしてくれ、第二の故郷での活躍を祈念している」と訓示し、秋山船長から「尖閣諸島伊勢志摩サミットでの領海警備等を行ってきたが、室蘭ではこれまで以上の活躍をしてくれるはず」との挨拶のあと、(公財)

ありがとうございます さようなら

ザ・もっともきた  
**最北**  
ねんど  
147号



出港式にて秋山船長の挨拶

平成28年10月27日、稚内海上保安部に新造の大型巡視船りしりが就役し

## 稚内保安部に新造船が

海上保安協会稚内支部職員から秋山船長へ花束が贈呈されました。出港式終了後、巡視船れぶんは、「ありがとう稚内」と表示してゆつくりと離岸すると、後方で停泊する巡視船もとうらからの汽笛に大きな汽笛で答え、当部職員、海上保安友の会稚内支部会員のほか多くの稚内市民の見送りを受けて新配属先である室蘭港向け出港しました。



れぶんに表示されたライトメール「ありがとう稚内」



さようなら稚内 巡視船れぶん出港!

就役する新巡視船りしりは、平成26年に配属となつたれぶんと同様の性能を有するほか、速力が向上するとともに、ねぶんに、甲板上のデッキから離発着が可能となり



10月27日就役予定の巡視船りしりの同型船

海上保安庁所属ヘリコプターのみならず、道警や消防など、ドクターヘリなどとの連携により地域の安全・安心に大きく貢献できることが期待されます。配属後は、市民の皆様を対象として、内見学や体験航海等も予定されています。是非最新鋭の巡視船を体験してください。稚内海上保安部へ近づくにつれて、

愛します・守ります・最北の海

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

稚内海上保安部

ホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

